

## 学校運営委員会『つがねの会』通信

◇ 9月13日（水）第2回学校運営委員会「つがねの会」が開催された。

日時	9月13日（水）19：00～20：00
場所	雪浦小学校パソコン室
出席者 （敬称略）	川添成行 麻生克典 岸川正生 山下安夫 山下和幸 井出真沙子 渡辺美佳 山田千晶 武宮至高 市場 徹 坂本 力 川口美映 浅田眞理 射場邦子 三浦裕樹

## あいさつ

### 川添会長

2学期は行事がたくさんあり、学校はその準備等で大変だと思う。みんなで協力して子供たちの学校生活が充実するよう後押ししていきたい。

### 浅田校長

2学期が始まって2週間がたった、学校全体として順調な滑り出しだ。24日は運動会、27日から29日は地域通学合宿、10月11日小体会、26日小音会といろいろな行事がある。子供たちにとって実りの大きなものになるよう職員一丸となって取り組んでいく。

## 協議事項

### 1 学校評価について

1学期の学校経営等に関する学校評価アンケートを児童、保護者、教職員に実施した。その結果から家庭教育の意識の高まりを感じる部分、学校での指導が家庭での児童の姿として表れていない部分等いろいろと感じられた。この結果を真摯に受け止め、反省・改善等を実施していきたい。（アンケート結果の詳細は「学校だより23号」に掲載）

6月29日に第1回地区学校評価委員による学校訪問が実施された。9名の参加があり、アンケート結果から児童の様子や校舎内外の環境について概ねよい評価が得られた。しかし、この結果に甘んじることなくさらに反省・改善を行っていきたい。

### 2 運動会について

概要説明・来賓種目出場依頼

### 3 地域通学合宿について

実施計画及び通学合宿地域サポーターの確認～調理補助（婦人会）、学習見守り（OB）

### 4 情報交換

#### コミュニティスクールについての展望は

先日、校長と山田さんが研修会に参加した。これからも、先進校に学ぶなどして雪浦スタイルを模索していく。来年度、市教委はコミュニティスクールに関する指定校を募集する見込み。そのときには手を挙げるつもりである。今後、子供たちが学ぶカリキュラムも地域とのつながりを考えて再検討する。コミュニティスクール設置へ向けて準備をしていきたい。

嬉野町では地区公民館が中心となっており、学校がその中に入るといった構成になっている。しかし、長崎ではその構成はなかなか実施が困難ではないか。今後、新たに組織を立ち上げるのではなく、既存の組織を活用する方向がよいと考える。

雪浦でしかできないコミュニティスクールをつくる。コミュニティスクールの指定を受けるなら今後、説明会など実施。

#### 2月に開催される「春をむかえる会」でつがねの会（地域のみなさんも誘って）から出し物ができないか。

雪浦ことばをつかった寸劇などはどうか。雪浦ことばはだんだん継承する人が少なくなっている。子供たちにも味わってもらいたいし、子供たちにも楽しんでもらえると思う。2月の実現に向けてシナリオなども必要なので、楽しいものがないか考える。

#### 学校横の私有地について

駐車ができない状況になっている。公民館行事、雪浦ウィーク、学校行事等での利用が見込まれるので、管理をする人と話をしてなんとか使える状況にならないか。

管理をされてる方も草刈り等の作業が大変。きちんとお願いするべきではないか。

- ◎ 早速、麻生さん・山下さんが管理をされている方に話をしていただき、除草作業等、管理をすることで使用の許可を得ることができた。